

# ビジネス強化に繋げる！危機管理学×スポーツ科学

日本大学は、国内外の研究機関はもとより国及び地方公共団体並びに産業界との積極的な連携・協力を行うことにより、大学の研究活動の活性化、産官学連携の推進、新産業の創出等を通じて社会への貢献を図る活動を展開しています。

今回の技術懇親会は、第1部で多数のアスリートを輩出する三軒茶屋キャンパスのスポーツ科学部内施設を見学し、第2部は4名の講師による研究成果のシーズ発表を行ないます。震災をはじめとする災害に備え、事業継続力を強化する危機管理の取り組みに関心をお持ちの皆様、また日本大学との産学連携を希望する皆様に、研究シーズの一端をご紹介しますと共にビジネスの一助となりますようご案内申し上げます。

## ◆ 第1部 三軒茶屋キャンパス スポーツ科学部 施設見学

## ◆ 第2部 講演

### (講演1) 『スポーツ科学を用いた災害支援情報の可視化』

講師：宮内 育大 日本大学 スポーツ科学部 専任講師

講演概要 災害問題に関するスポーツ科学分野からのアプローチは、被災者に焦点を当てたりハビリやヘルスケアが多くみられます。今回の講演では災害を支援する側に焦点を当て、支援する人のボランティア参加動機や被災者とのかかわり方などの質的情報を、具体的な数値や可視化できる資料として提示できる方法論を提案します。

### (講演2) 『スポーツ科学による防災と災害支援の可能性について』

講師：小松 泰喜 日本大学 スポーツ科学部 教授

講演概要 災害の影響により身体を動かし、体力を養うことができなくなることもあります。スポーツの語源は「deportare (デポルターレ)」といい、気晴らしを意味し「遊ぶ」、「楽しさ」、「協力」の要素を含んでおり、運動やメンタルヘルスは防災等にも重要視されています。そこで、本講演ではスポーツの文化的な価値から災害スポーツの可能性についてお話しします。

### (講演3) 『オールハザード・アプローチの危機管理学と4機能モデル』

講師：福田 充 日本大学 危機管理学部 学部長・教授

講演概要 自然災害、大規模事故、犯罪、テロリズム、ミサイル、戦争紛争、情報セキュリティ、感染症パンデミックなど、危機管理学にはすべての危機(リスク・クライシス)に対応するオールハザード・アプローチが求められます。このアプローチに基づく危機管理を実装するためには、危機管理の4機能モデル、①インテリジェンス ②セキュリティ ③ロジスティクス ④リスクコミュニケーションを構築して連携させる必要があります。

### (講演4) 『首都直下地震で想定される避難所運営の課題と今後』

講師：宮脇 健 日本大学 危機管理学部 准教授

講演概要 能登半島地震などでも露呈しましたが、災害発生後の避難所での生活には様々な問題が付きまといます。そのため、避難所で起こりうる課題について考察と克服事例について考察します。特に、民間企業の持つ資源が災害時の避難所運営や活動に活かされる点があるため、自治体—企業間の連携事例を紹介しつつ、避難所運営について議論できればと考えています。

## ◆ 交流会

日時：2024年8月2日(金) 10:00~18:00

会場：日本大学 三軒茶屋キャンパス

参加費：無料

主催：日本大学／リそな中小企業振興財団

## ～ 開催要領 ～

- 日時 2024年8月2日(金) 10:00～18:00 (受付 9:30～)
- 会場 日本大学 三軒茶屋キャンパス
- 主な次第
  - 第1部 スポーツ科学部施設見学 10:00～12:00  
《昼食休憩》
  - 第2部 講演 13:00～17:00  
主催者挨拶・次第説明 (13:00～13:10)  
講演1 『スポーツ科学を用いた災害支援情報の可視化』 (13:10～14:00)  
講師: 宮内 育大 日本大学 スポーツ科学部 専任講師  
講演2 『スポーツ科学による防災と災害支援の可能性について』 (14:00～14:50)  
講師: 小松 泰喜 日本大学 スポーツ科学部 教授  
《休憩》  
産学連携の紹介 (NUBIG) (15:00～15:10)  
講演3 『オールハザード・アプローチの危機管理学と4機能モデル』 (15:10～16:00)  
講師: 福田 充 日本大学 危機管理学部 学部長・教授  
講演4 『首都直下地震で想定される避難所運営の課題と今後』 (16:00～16:50)  
講師: 宮脇 健 日本大学 危機管理学部 准教授  
閉会挨拶
  - 交流会 参加者全員による懇親会 17:00～18:00
- 参加費 無料
- 参加申込 本会は **会場のみ** で開催します。  
参加には事前登録が必要です。りそな中小企業振興財団のこちらの [サイト](https://www.resona-fdn.or.jp/event/index/187#nav) →  
に登録してお申込み下さい (https://www.resona-fdn.or.jp/event/index/187#nav)。  
スポーツ科学部施設見学の見学予定施設を本サイトでご紹介しています。
- 昼食休憩 交流会開催会場の学生食堂で、お弁当の用意があります(有料 予約制)。  
ご希望の方はりそな中小企業振興財団事務局 ([staff@resona-fdn.or.jp](mailto:staff@resona-fdn.or.jp)) までメールでご連絡ください。
- 禁止事項 講演の録画・録音・撮影および配信、講演内容の転載等は固くお断りいたします。



## ～ 講師ご紹介～ (講演順)

- |          |             |  |
|----------|-------------|--|
| ◆宮内 育大 氏 | 専門分野<br>略 歴 | スポーツ運動学、スポーツバイオメカニクス、コーチング学、トレーニング学<br>2017年 日本大学スポーツ科学部 助教<br>2022年 日本大学スポーツ科学部 専任講師  |
| ◆小松 泰喜 氏 | 専門分野<br>略 歴 | スポーツリハビリテーション学<br>東京大大学院特任研究員、東京工科大医療保健学部理学療法学科教授を経て<br>2016年 日本大学スポーツ科学部 教授   |
| ◆福田 充 氏  | 専門分野<br>略 歴 | 危機管理学、リスクコミュニケーション<br>東京大学大学院人文社会系研究科博士課程単位取得退学。博士(政治学)<br>コロンビア大学戦争と平和研究所客員研究員、日本大学法学部教授等を経て<br>2016年 日本大学危機管理学部 教授<br>2023年 日本大学危機管理学部 学部長、大学院危機管理学研究科長<br>内閣官房等委員会委員各種を歴任 |
| ◆宮脇 健 氏  | 専門分野<br>略 歴 | リスクコミュニケーション、公共政策学<br>2015年 日本大学総合科学研究所 専任講師<br>2016年 日本大学危機管理学部 専任講師<br>2021年 日本大学危機管理学部 准教授  |